

令和 7 年度 第 1 回 大阪府立東淀川支援学校 学校運営協議会 議事録

○日時 令和 7 年 7 月 16 日（水） 10 : 00 ～ 12 : 00

○場所 会議室 3

事項・発言者	内 容
開会・吉田教頭	・ 令和 7 年度 第 1 回大阪府立東淀川支援学校学校運営協議会の開会 ・ 全体進行（吉田教頭）の挨拶 ・ 議事進行を会長が行うことの確認 ・ 委員出席 4 名 過半数を満たし、会の成立確認 ・ 傍聴者 0 名を確認
委員等紹介・奥井校長	・ 校長挨拶 ・ 委員の紹介 ・ 事務局メンバーの紹介（教頭 2 名、事務長、首席 4 名）
配付資料確認・吉田教頭	・ 学校運営協議会実施要項、傍聴規則、令和 7 年度学校経営計画、令和 7 年度使用教科用図書（選定・採択）一覧表の確認
会長の決定・奥井校長	・ 一般財団法人 YourLife 理事 橋本 宰 様に決定
会長挨拶・橋本会長	・ 橋本会長挨拶
議事・橋本会長 学校経営計画説明・奥井校長 議事・橋本会長 質疑・橋本会長 回答・奥井校長 補足・河井教頭	・ 議事進行 ・ 令和 7 年度学校経営計画について説明 ・ めざす学校像 ・ 中期的目標 ・ 本年度の取組内容 ・ 学校経営計画に対する意見、質疑応答 ・ 卒業後に向けて、外部機関と連携しながら、子どもたちが地域で生きていくための関わりを具体的に教えてほしい。 ・ 学校に在籍している期間だけでなく、卒業後の学校の関わり方について企業や事業所からの意見も取り入れつつ、家庭・学校・社会が一緒になって進めていきたい。 ・ 学校卒業後の生活は夏休みがなくて土日祝日も仕事があるなど、学校での生活と卒業後の生活についての違いや過ごし方について、卒業後を見据えた取り組みを進めていきたい。 ・ 本校在学中は放課後等デイサービスが 18 時頃まで預かってくれるが、進路先の事業所は 16 時半までになったりするところに保護者の困り感があることを話をよく聞くことがある。制度を変えるのは難しいが、早めに児童生徒に伝えていくことで、その時間の過ごし方まで視野を広め、指導していく必要がある。 ・ キャリア教育についての説明。出口教育ではなく校内の活動から卒業後までの観点からどのように進めていくかの具体的な流れになる。たこ焼きなどの製品づくりを高等部が中心だが、小学部も製品作りの一部を担うなど、全学

質疑・島田委員	部での取り組みが校内で進んでいる。 ・ キャリア教育について聞けてホッとした。早い段階で就労ということだけ意識されていないか。卒業して強いと思う子は、興味関心がある子。その方に応じて活動を変えているが、支援学校を卒業して体力がある子は休まない。学校教育の中で興味関心を育てることも意識してくれるとありがたい。地域の方たちと地域の中で就労したり、見守っていくという支援が必要。 ・ 進路の定着率や、アフターフォローについて聞きたい。
回答・田村進路指導主事	・ 定着率については、ここ３年間の離職率はゼロである。本校としては現場実習など企業とのマッチングをしている強みがある。 ・ アフターケアについては、企業就労は卒業後３年間アフターケアを進路指導主事と夏休みなどを利用して旧担任などが対応している。福祉事業所は１年間をめどに旧担任がおこなっている。問い合わせがあったら随時対応している。
意見・寺田委員	・ 低学年の時からキャリア教育を進めていけるかを聞かせてもらい、支援学校だけでなく、一般の学校に対しても同じ視点を持って取り組む必要があるのでは。地域交流についても出店やイベントごとなども休日なので難しいと思うが、ぜひ案内をしていただき、アンテナショップとして参加していただけたら嬉しい。８月９日午前中に啓発地区のイベントでいろんなものを出店しているのでぜひ足を運んでいただきたい。働き方改革も大変な業務だと思うが、引き続き頑張っていたきたい。
回答・奥井校長	・ 実践での経験がとても大切で、地域や周りの大人から感謝されることでそれがいきがいややりがい、自信にもつながるとおもうので、どのように進めていくか検討とご協力いただけたら嬉しい。島田委員よりキャリア教育についてお話があったが、決して進路だけではなく、ものづくりをする、隣にいる子ががんばっているならともにがんばらないといけないし、自分の思いをもち、互いを尊重しつつ、一緒に進めていくことの重要性や余暇活動の力を身につけることも大切だと思う。校内で進めていきたい。
議事・橋本会長	・ 議事終了
議事・橋本会長	・ 議事進行
説明・藤本学事教務部長	・ 教科用図書選定、採択基準に関する説明 ・ 会議室内に採択教科書の展示案内
質疑・島田委員	・ 小学校高学年から中学年にかけてのこころとからだに関する授業について質問 性教育についてどのような取り組みをしているのか
回答・奥井校長	・ SNS等の情報手段の発達によりコミュニケーショントラブルがあり、その対応が必要となっている。性的なものも含めてであるが人とのつながりや距離の取り方について勉強していかなくてはいけない。また安易な誘惑等について断る方法なども知らなくてはいけない。性事象の表層だけにとらわれず、周辺の勉強についても丁寧に行っていく必要がある。 ・ 障がい者用のマッチングアプリの悪用など、世の中に出たらある危険性についても、断る方法や近くの人に相談することなど、それを一歩めとして伝えていかなくてはならない。
補足・池田首席	・ 中学部で行った事案について説明。C班のなかでプライベートゾーンの話や

回答・奥井校長 議事・橋本会長	LBGTQ についても話をしている。 ・ 小・中・高の連続した取り組みの中で、継続的にできたらいいなと思っている。 ・ 議事終了
進行・吉田教頭 報告・池田首席 報告・溝口首席 池田首席 須齋首席 林首席 報告・田村教諭	【本校の取り組み報告】 ・ ボランティア講座について ・ 大阪府の万博招待事業により全学部で実施した「大阪・関西万博」への校外学習について ・ インクルーシブダンスの取り組みについて
進行・吉田教頭	・ 本日の議事の要旨につきましては公開となる。事前に各委員に内容の確認をさせていただく。 ・ 年間予定として原則年間 3 回の開催と予定日時の確認。 ・ 第 2 回は学校経営計画の進捗報告に対するご意見をいただく。 ・ 第 3 回は令和 7 年度及び令和 8 年度の学校経営計画へのご意見をいただく。
閉会・奥井校長	・ 閉会の挨拶